

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書

（自）令和5年4月1日 （至）令和6年3月31日

（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収入	就労支援事業収入	10,700,000	10,638,521	61,479	
	障害福祉サービス等事業収入	89,000,000	89,670,365	-670,365	
	経常経費寄附金収入	14,100	14,100	0	
	受取利息配当金収入	3,326	1,008	2,318	
	その他の収入	770,000	913,201	-143,201	
	事業活動収入計（1）	100,487,426	101,237,195	-749,769	
事業活動による支出	人件費支出	69,037,464	68,186,951	850,513	
	事業費支出	1,813,000	1,558,795	254,205	
	事務費支出	11,152,200	10,284,202	867,998	
	就労支援事業支出	10,140,000	9,119,225	1,020,775	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計（2）	92,142,664	89,149,173	2,993,491	
事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）		8,344,762	12,088,022	-3,743,260	
備等にによる収入	固定資産売却収入		50,000	-50,000	
	施設整備等収入計（4）	0	50,000	-50,000	
	固定資産取得支出	5,050,000	4,246,100	803,900	
備等にによる支出	施設整備等支出計（5）	5,050,000	4,246,100	803,900	
	施設整備等資金収支差額（6）=（4）-（5）	-5,050,000	-4,196,100	-853,900	
他の活動による収入	積立資産取崩収入		0	0	
	その他の活動による収入		59,224	-59,224	
	その他の活動収入計（7）	0	59,224	-59,224	
	積立資産支出		1,181,859	-1,181,859	
他の活動による支出	その他の活動による支出		9,130	-9,130	
	その他の活動支出計（8）	0	1,190,989	-1,190,989	
その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）		0	-1,131,765	1,131,765	
予備費支出（10）		3,300,000		1,950,249	
		-1,349,751			
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）		1,344,513	6,760,157	-5,415,644	
前期末支払資金残高（12）		92,032,556	92,032,556	0	
当期末支払資金残高（11）+（12）		93,377,069	98,792,713	-5,415,644	

予備費支出49,751円は職員賞与支出に充当した額である。
 予備費支出50,000円は雑支出（販管）支出に充当した額である。
 予備費支出30,000円は福利厚生費支出（製造）に充当した額である。
 予備費支出50,000円は教養娯楽費支出に充当した額である。
 予備費支出1,100,000円は車輦費支出に充当した額である。
 予備費支出40,000円は支出に充通信運搬費当した額である。
 予備費支出30,000円事務消耗品費支出に充当した額である。